

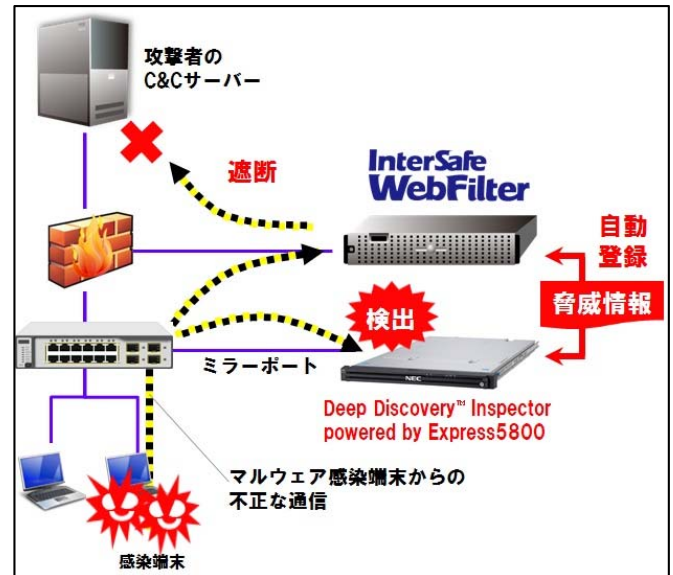
ALSI NEC と協業し Web フィルタリングソフト「InterSafe WebFilter」と 「Deep Discovery™ Inspector」の 連携ソリューションを提供開始

アルプス システム インテグレーション株式会社(本社 東京都大田区、代表取締役社長 永倉 仁哉、以下ALSI[アルシー])は、日本電気株式会社(本社 東京都港区、代表取締役 執行役員社長 兼 CEO 新野 隆、以下 NEC)との協業を強化し、国内 Web セキュリティ市場シェア 1 位^(※1)の Web フィルタリングソフト「InterSafe WebFilter」と NEC の標的型攻撃対策アプライアンス「Deep Discovery Inspector powered by Express5800」の連携ソリューションを開発し、NEC より 2017年 1月 31日から提供開始することを発表いたします。

■連携概要

昨今、ソフトウェアの未知の脆弱性を狙うゼロデイ攻撃や、標的型サイバー攻撃など、脅威の高度化、巧妙化が進んでいます。ここ数年で多くの企業や組織が被害を受けており、これらの攻撃を早期に対応することができるセキュリティ対策は急務となっております。

このような状況に対応するため、ALSI は NEC との協業を強化し、「Deep Discovery Inspector powered by Express5800」と連携することといたしました。NEC の「Deep Discovery Inspector powered by Express5800」は、トレンドマイクロ株式会社のネットワーク監視ソフトウェア「Deep Discovery Inspector」を、NEC 製 PC サーバー「Express5800」に対応させ搭載した標的型攻撃対策アプライアンスです。通常では気付くことが難しい標的型攻撃やゼロデイ攻撃など不審な動きをネットワーク上の振る舞いから早期に見つけ出し、被害の深刻化を防ぐことができます。



▲「InterSafe WebFilter」と「Deep Discovery Inspector powered by Express5800」の連携イメージ

この度の連携により、「Deep Discovery Inspector powered by Express5800」が検知した標的型攻撃や不審な通信を「InterSafe WebFilter」に自動登録してアクセスを遮断することが可能となり、サイバー攻撃への即時対応を実現いたします。

本ニュースリリースに際して、日本電気株式会社様より次のエンドースメントをいただいております。

日本電気株式会社は、この度アルプス システム インテグレーション株式会社の Web フィルタリングソフト「InterSafe WebFilter」と「Deep Discovery Inspector powered by Express5800」が連携することを歓迎いたします。標的型サイバー攻撃が常態化し、未知の脅威によるリスクが高まる中、これらの攻撃を早期に検知・遮断することで被害を未然に防ぎ、より安全な Web アクセス環境を実現できるものと期待しております。今後も当社はアルプス システム インテグレーションの製品の提供を通じ、お客様のセキュリティ対策強化を支援してまいります。

日本電気株式会社 スマートネットワーク事業部 事業部長代理 尹 秀薫

※1 出典：IDC Japan, 2016年8月「国内情報セキュリティ製品市場シェア、2015年：外部脅威対策製品および内部脅威対策製品」(Report# JPJ40602616)
※掲載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。

【このリリースに関するお問い合わせ・取材受付先】

アルプス システム インテグレーション株式会社

管理部 管理課 広報担当 黒澤 宏子(くろさわ ひろこ)

E-mail: hiroko.kurosawa@alsi.co.jp

URL: <http://www.alsi.co.jp/>

〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町 1-7

TEL: 03-5499-8045 FAX: 03-3726-7050